

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和5年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～翌年3月)

施設名	平戸市春日集落拠点施設	指定管理者	一般財団法人平戸市振興公社
指定期間	令和4年4月1日～令和8年3月31日	担当課	文化交流課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数(日)	361	360	99.7	
	延べ利用者数(人)	15,000	12,394	82.6	
	事業開催回数	必須事業(回)	0	0	#DIV/0!
		自主事業(回)	1	3	300.0
収支状況	収入	指定管理料(円)	7,684,000	7,684,000	100.0
		利用料収入(円)	0	0	#DIV/0!
		自主事業収入(円)	0	0	#DIV/0!
		その他の収入(円)	10,000	39	0.4
	収入計(円)		7,694,000	7,684,039	99.9
	支出	人件費(円)	5,959,000	5,911,865	99.2
		維持管理経費(円)	871,000	838,675	96.3
		自主事業関係経費(円)	11,000	11,000	100.0
		その他の支出(円)	853,000	744,531	87.3
	支出計(円)		7,694,000	7,506,071	97.6
収支(収入-支出)(円)		0	177,968	#DIV/0!	

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開館日数は、8月の台風接近により1日のみ臨時閉館となった。来訪者は、合計12,394人と前年度と比較すると1,959人減となったが、インバウンドの復調により、外国人来訪者数が308人と前年度と比較すると180人増と大幅に増加している。	【事業の実施状況について】 上期は世界文化遺産登録5周年記念に関連した事業が多く、自主事業の実施はなかったが、下期には来訪者が大幅に増える市の棚田ライトアップ期間に併せて、自主事業である「春日集落の聖母子像」の特別展示を開催した。特別展では、春日集落で実際に使用されていたキリシタン信仰具を展示し、信仰具の価値を発信した	【収支状況について】 物価高騰や最低賃金上昇が見込まれ、他施設からの応援要員の派遣や消耗品の節減等の経費削減を効果的に行った。来年度も不安定な世界情勢による急激な物価上昇が考えられることから、今後も継続的に経費削減に取り組み、新たな商品などを取り入れ売店の収入増に努めながら収支状況の改善に努めていく。
---	--	---

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 令和5年度は、世界遺産登録5周年記念ということで、指定管理者とも協力して様々なイベントを実施したが、昨年度よりも来訪者が減少している状況である。次年度は、周知・広報に力を入れ、来訪者増に努めていきたい。	【事業の実施状況について】 普段は個人の神棚にお祀りしていて、見ることが出来ない納戸神の特別展示を行うほか、5周年記念事業にも協力してもらい、魅力や価値の発信を行ってもらった。	【収支状況について】 特に問題なし。経費削減に努めてもらっている。
---	--	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	⓪ 要改善	⓪ 要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	⓪ 要改善	⓪ 要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	⓪ 要改善	⓪ 要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	⓪ 要改善	⓪ 要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	⓪ 要改善	⓪ 要改善
業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない		実地	⓪ 要改善	⓪ 要改善

安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	適正	要改善	適正	要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	適正	要改善	適正	要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正	要改善	適正	要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正	要改善	適正	要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正	要改善	適正	要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正	要改善	適正	要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正	要改善	適正	要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正	要改善	適正	要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正	要改善	適正	要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正	要改善	適正	要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	2人 人員配置計画、実地、出勤簿	適正	要改善	適正	要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年 研修マニュアル	適正	要改善	適正	要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	100% 人員配置計画	適正	要改善	適正	要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正	要改善	適正	要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正	要改善	適正	要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正	要改善	適正	要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正	要改善	適正	要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正	要改善	適正	要改善

※評価基準

「適正」: その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」: その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)
施設を運営するにおいて、平戸地方のかくれキリシタンに関する情報の1本化を進める必要があり、平戸市における世界文化遺産サテライトセンターでもある島の館との人的交流をはじめ、情報共有も進めている。また、春日集落と島の館を兼務する職員を配置することで、業務の効率化や資産価値を紹介できる人材の育成を行う体制も整いつつある。令和5年度は世界文化遺産登録5周年を迎え、下期に実施した自主事業「春日集落の聖母子像」の特別展示や、長崎県の5周年記念事業への参加を通して、世界文化遺産の価値の継承や普及活動に取り組みを強めた。今後は世界遺産連絡協議会との連携を図り、関連する事業に積極的に取り組み、集客収入増を第一に考え、春日集落の情報発信に努めていきたい。
所管課による所見(指摘事項など)
昨年度に引き続き、担当課や春日の住民等と協議を行い、特に大きな問題もなく管理運営に努めてもらった。来訪者数は、前年度より減少しているものの、長崎県や文化交流課の世界遺産登録5周年記念事業にも協力・参加してもらい、世界遺産の普及啓発に貢献してもらった。今後も、平戸市生月町博物館・島の館や切支丹資料館の関連施設を連携し、世界遺産の普及啓発に努めてもらいたい。